

2 市町村合併による変化について

2-(1) 合併してよくなったと感じることは何ですか。(MA)

- 「特に良くなったことはない」が7割 -

9市町村が合併して2ヶ月時点でのアンケートであり、市民生活に身近なところでの合併の効果は、実感として表れていないようである。

「特に良くなったことはない」(70.0%)が最も多く、「山陰第一の都市になり地域イメージが向上した」(13.3%)、「利用できる公共施設が増えた」(11.1%)、「役所の窓口が増えて便利になった」(9.3%)などの順となった。

「その他」の回答では、「まだわからない・実感がない」(4.9%)のほか、「ごみ袋が安くなった」(気高町・青谷町居住者)、「保育園の選択肢が増えた」「市になってまちのイメージが上がった」などの回答があった。

地域別比較では、旧町村で「利用できる公共施設が増えた」と回答した割合が比較的高く、年代別比較では、50才以上で「地域イメージの向上」と回答した割合が比較的高くなっている。

図2-(1) 合併してよくなったと感じること n=1,803

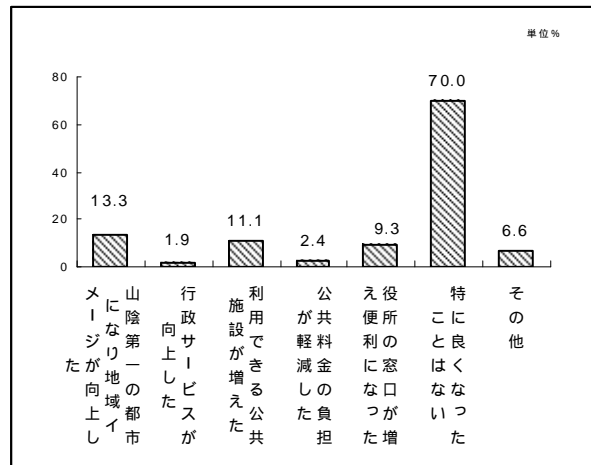


表2-(1) 合併してよくなったと感じること(属性別)

単位%

		山陰第一の都市になり地域イメージが向上した	行政サービスが向上した	利用できる公共施設が増えた	公共料金の負担が軽減した	役所の窓口が増えて便利になった	特に良くなったことはない	その他
全 体(n=1,803)		13.3	1.9	11.1	2.4	9.3	70.0	6.6
地域別	旧鳥取市 (n=807)	14.6	2.7	8.2	1.1	9.5	70.8	6.4
	旧町村 (n=960)	12.5	1.4	13.6	3.6	9.1	69.5	6.7
年代別	10代・20代【n=418】	8.1	1.2	7.9	2.9	6.2	76.3	6.0
	30代・40代【n=671】	9.4	1.3	10.7	3.0	10.4	71.4	4.8
	50代以上 (n=683)	20.8	3.1	13.3	1.8	10.0	65.2	8.6